

食料安全保障の確立と 農林水産業の持続可能な 成長に向けて

自民党農村基盤整備議員連盟で予算確保に向けた決議を提案

農山漁村・土地改良は未来への礎

令和5年度予算概算要求が提出

新しい資本主義の実現等重要政策を推進するため、骨太の方針、新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画等を踏まえた予算要求が各省庁から提出されました。

令和5年度農林水産予算概算要求

総括表

区 分	4年度 予算額	5年度 要求・要望額	対前年度比
	億円	億円	
農林水産予算総額	22,777	26,808	117.7%
1. 公共事業費	6,981	8,213	117.6%
一般公共事業費	6,782	8,013	118.2%
災害復旧等事業費	200	200	100.0%
2. 非公共事業費	15,796	18,595	117.7%

公共事業費一覧

区 分	4年度 予算額	5年度 要求・要望額	対前年度比
	億円	億円	
農業農村整備	3,322	3,933	118.4%
林野公共	1,869	2,212	118.4%
治 山	620	734	118.4%
森林整備	1,248	1,478	118.4%
水産基盤整備	727	860	118.4%
海 岸	81	94	116.5%
農山漁村地域整備交付金	784	913	116.5%
一般公共事業費計	6,782	8,013	118.2%
災害復旧等	200	200	100.0%
公共事業費計	6,981	8,213	117.6%

農業農村整備事業関係予算概算要求

区 分	4年度 予算額	5年度 要求・要望額	対前年度比
	億円	億円	
農業農村整備事業(公共)	3,322	3,933	118.4%
農業農村整備事業(非公共)			
農地耕作条件改善事業	540	651	120.5%
農業水路等長寿命化・防災減災事業			
農山漁村振興交付金			
農山漁村地域整備交付金(公共) (農業農村整備分)	591	689	116.5%
計	4,453	5,273	118.4%

注) 1. 金額は関係ベース。
2. 計数整理の結果、異動を生じることがある。
3. 係数は、四捨五入のため、端数において合計と一致しないものがある。

★予算要求等の詳細は、宮崎雅夫HP(各種資料)を参照ください。

ウクライナ問題等を契機とした世界の食料需給を巡るリスクの顕在化に対応するとともに、農林水産業の成長産業化と農山漁村の次世代への継承を実現するため、農林水産業・地域の活力創造プラン等に基づき、食料安全保障の確立と農林水産業の持続可能な成長を推進するための予算要求が農林水産省から提出されました。

国土強靱化5か年加速化対策に係る経費、TPP等関連政策大綱に関する経費、食料安全保障の強化に向けた対応に係る経費については事項要求とし、予算編成過程で検討することとされています。

食料安全保障の強化に向けた生産資材の安定確保、国産飼料等の生産・需要拡大、肥料価格急騰対策、電気料金高騰対策や、みどりの食料システム戦略実現のための有機農業の推進、輸出促進、中山間地域等の生産基盤の確保・強化、スマート農業の実装加速化、農地の大区画化や汎用化・畑地化、また、森林・林業の再造林促進や木材の安定的・持続的な供給体制の構築、木材利用

拡大、水産関係の資源管理、養殖業の成長産業化、漁業者の経営安定、漁船等の生産基盤整備、海業の振興等様々な課題があります。

これから年末の概算決定に向け、予算、制度、税制等の議論が本格化してきますが、皆様方のご意見・ご要望を踏まえ全力で対応して参ります。

内閣改造に伴い左記の党務を担うことになりました

- ・参議院自民党副幹事長
- ・政務調査会農林部会副部会長
- ・政務調査会水産総合調査会副会長
- ・女性局長次長

農林水産業、農山漁村の振興・発展に向けて 農林水産大臣政務官として様々な活動を行ってきました



7/29 佐賀県で初めてGI登録された多久市の女山大根のGI登録証をお渡ししました



7/22 食料・農業・農村政策審議会等地球環境小委員会合同会議に出席し挨拶を行いました



7/18~21 マレーシア、カンボジアを訪問し、肥料原料の安定供給の要請等を行いました



7/7 漁業調査船「開洋丸」の命名・進水式に出席し命名・支綱切断を行いました

昨年の10月から農林水産大臣政務官として様々な公務を行いました。この経験を、これからの活動に活かして参ります。



8/12 農林水産大臣政務官を退任し、職員の皆様方に見送りしていただきました



8/2 岡山県下で間伐作業等を視察し、林業関係者と意見交換を行いました



8/1 水の日記念行事で全日本中学生水の作文コンクール表彰式で大臣賞を授与しました

国会よもやま話

本会議場での賛成反対の色
本会議場で「記名投票」する場合投票には木札(9.1cm×4cm)を使用します。木札には議員の名前が書かれています。賛成は白、反対は青の木札で投票します。
なぜ白と青なのかというと諸説ありますが、国会議事堂の開設当時のフランス議会の投票様式を取り入れたのではないかと言われています。フランスでは、国旗の三色(白、青、赤)を使って赤は棄権としているようです。
ちなみに参議院は衆議院と異なり、押しボタン方式の採決も導入されていますが、押しボタンも賛成が白、反対が青です。



押しボタン



白色票(賛成)と青色票(反対)

宮崎雅夫の東奔西走

全国各地に伺い
皆さんと
意見交換



7月上旬参議院議員選挙で各地で応援



8/20 兵庫県下で新規就農者の方と意見交換



8/21 和歌山県の有田巨峰村オープニングセレモニーで挨拶



8/28 沖縄県下で畑地かんがいについて意見交換



9/3 宮城県下の被災地を調査



9/5 石川県下で機構関連事業地区で担い手の方と意見交換



9/5 福井県下の被災地を調査



9/9 山形県下の被災地を調査

宮崎雅夫通信・メルマガ等の申込みは、HP又は国会事務所まで

参議院議員 宮崎雅夫 国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 610 号室

電話：03-6550-0610 Fax：03-6551-0610

Mail：masao_miyazaki01@sangiin.go.jp

宮崎雅夫

検索Q

●ホームページ： <https://miyazaki-noson.jp/>

●Facebook： <https://www.facebook.com/miyazakinosen/>

●LINE： <http://nav.cx/nSLukr>